

平成29年度第5回埼玉県国民健康保険運営協議会 議事概要

- ・ 日 時 平成30年1月30日（火）午後3時～午後4時
- ・ 場 所 さいたま共済会館 601会議室
- ・ 出席委員 10名

【被保険者代表委員】

小山委員、島田委員、中島委員

【保険医又は保険薬剤師代表委員】

廣澤委員、小杉委員、膳亀委員

【公益代表委員】

安藤委員、横山委員

【被用者保険等保険者代表委員】

柴田委員、中村委員

1 報告（1）国民健康保険事業費納付金等の本算定について

<事務局>

- ・ 資料1「国民健康保険事業費納付金等の本算定について」により、算定結果を説明。

【主な意見】

- ・ 本算定の結果を示す時期は、国の予算時期等との兼ね合いもあると思うが、市町村の予算編成にも影響するため、なるべく早い方が良いので、国に対して係数等を早く出してもらえるよう、引き続き要望してほしい。

2 報告（2）今後の審議事項について

<事務局>

- ・ 資料2「今後の審議事項について」により、概要を説明。

【主な意見】

- ・ 運営方針は作っただけではなく、市町村によって取組状況がまちまちであるため、市町村の動向を県の協議会でも協議すべきである。また、各市町村の協議会でも取組状況に係る情報は必要であるため検討してほしい。
- ・ 外国人の被保険者が国保税を払えない等の問題が増えているため、多言語で説明できるようなシステム作りが必要だと思う。
- ・ 医療費適正化や健康づくりを推進するためには、国保だけでなく他保険者との一体となった連携が必要である。今後、保険者協議会は県が主体となるため、保険者協議会を活用することが一番効果的だと思う。
- ・ 医療費適正化計画など他の計画との連携も進めてほしい。